

# 2022 年度 消費者志向宣言 フォローアップ活動

2023 年 1 月 16 日

事業者名 山陽物産株式会社

代表者名 武内 英治

## (1) 経営理念

夢への挑戦

- ・アメニティグッズを通して、喜びと快適を提供する
- ・お客様にとってオンリーワン企業となる
- ・ひとりひとりの笑顔のために、高い志を持ってベストを尽くす

## (2) 山陽物産株式会社消費者志向宣言 取組方針

- ① 経営トップのコミットメント
- ② コーポレートガバナンスの確保
- ③ 従業員の積極活動
- ④ 消費者への情報提供の充実
- ⑤ 消費者・社会の要望を踏まえた改善・開発

## (3) 取組報告

2022 年度の消費者志向宣言に関する取り組みにつきまして、以下の通りご報告いたします。

### ① 経営トップのコミットメント

「時代の変化に合わせた商品を提供する」の方針に基づき、弊社では衛生用品の取り扱いに注力しました。2020 年 11 月に愛媛県と「需給逼迫時の不織布マスクの県内優先供給に係る協定」を締結し、マスク製造機械を導入。

県内のパントリー活動へマスクの寄付などをおこないました。

関連：2022 年寄付活動 [山陽物産株式会社 \(sanyo-bussan.jp\)](https://www.sanyo-bussan.jp)

### ② コーポレートガバナンスの確保

自社でクレームが発生した際は、「クレーム報告書」を都度作成しています。

「クレーム対策委員会」を発足し、月に 1 度の会議は全 12 回開催しました。

クレーム委員会から社員全員にクレーム事例報告と共有・意見交換の場を設け、お客様のご意見を社員全員で共有しております。

### ③ 従業員の積極活動

「5S 委員会を発足し、社内美化の徹底」に基づき、今年は特に衛生・感染予防対策につとめまし

た。感染予防対策として入口へ検温器・アルコールスタンドの設置。社内にオゾン発生器を取り付けました。また、定期的な階段手摺、ドアノブの消毒を行い社員と来社されたお客様に安心して過ごしていただける職場にしました。



サーモカメラ付検温器の設置



アルコールスタンドの設置



オゾン発生器を取り付け

#### ④ 消費者への情報提供の充実

2022年5月14日（土）にエミフル MASAKI で行われたあいテレビ様主催の楽しみながらSDGsについて学ぶイベントに参加しました。

弊社はイベントブースを設置し、環境商品を中心に展示をしました。

来場されたお客様に商品の説明を行い積極的な情報提供をおこなうことができました。



#### ⑤ 消費者・社会の要望を踏まえた改善・開発

2021年10月に一般家庭用ハブラシとして「キラグリーン」の製造を開始。

食用に適さない古米・碎米を使用したホテルアメニティの製造・販売に積極的に取り組んでおります。お米を配合したバイオマスプラスチックを使用したアメニティの開発は業界初の試みとして大きな注目を集めました。

2022年には、販路の拡大に注力しました。小売店での取り扱い業者を全国に拡大し、ECサイトでの購入サイトの整備などをおこないました。

関連：[山陽物産株式会社 \(sanyo-bussan.jp\)](http://sanyo-bussan.jp)

また、海外での販売に向けて多国語で表記した商品の開発などもおこなっております。

2022年11月23日タイ王国バンコクに拠点を持つ国際貿易会社

SETH INTERTRADE CO.,LTD.と契約を締結し、一般財団法人海外産業人材育成協会(AOTS)で調印式をおこないました。

現在、キラグリーンをはじめ商品の販売促進に携わって頂き、

今後は、弊社のディストリビューターとして、新製品開発等も手掛けて頂く予定です。

この協定締結を契機に、国際的販売への多角化の推進にも注力していきます。

